

発行/広島県印刷工業組合 発行人/中本 俊之
広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954
URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



令和4年新年互礼会

年頭の挨拶

広島県印刷工業組合 理事長 中本 俊之

来賓挨拶

自民党総裁 岸田文雄 様 代理 細川 清貴 様

中国経済産業局 局長 青木 朋人 様

広島県知事 湯崎 英彦 様

広島市長 松井 一實 様

広島県議会議員(県工組顧問) 山木 茂 様

広島県議会議員(県工組顧問) 林 大蔵 様

事業復活支援金事業事務より

教育研修委員会より

福山支部だより

事務局だより ●組合の動き

【冬の花 山茶花(さざんか)】 広島平和記念公園内

日ごろ何気なく見ている、椿か山茶花(サザンカ)か？
見た目、区別がつかないほど似ています。

- ・ 椿の花は、筒状で山茶花は平面的です。
 - ・ 椿は花が終わると花首からぽとりと、山茶花は花びらから散っていきます。
 - ・ 椿は葉のふちがなめらか、山茶花はギザギザが、そして椿は葉の裏がきれい。山茶花は産毛のような毛があります。
- ◎どちらも「チャドクガ」という毛虫が発生する場合があります。
チャドクガの毛に触れると激しい痒みが出て病院にお世話になることがあるので手袋をして触ることをお勧めします。

今後はこれを参考に眺めてみてください。

令和 4 年 新年互礼会

～ コロナ禍の中 万全を期し 2 年振りに ～

広島県印刷工業組合主催・印刷関連団体共催による令和 4 年新年互礼会が「印刷のチカラで、新しい日常に彩りを」をスローガン（昨年同様）に 1 月 5 日（水）午後 6 時からリーガロイヤルホテル広島で、ご来賓、組合員、関係団体より 175 名が出席し盛大に開催された。当初は 195 名の予定だったが、急に新型コロナ感染者がオミクロン株を含め多くなり、欠席者が 20 名あった。前回開催より 78 名の減となった。なお、ステージの上の横断幕は新年のテーマでなく、来年に迫ってきた全日本印刷文化典広島大会のキャッチフレーズを掲げ、始動しますよと意識の醸成を図った。この開催に当たっては昨年の 10 月ごろから実施するかしないか検討を重ねた。新型コロナの感染者も数値が少なくなり、経済の繁栄を期待した結果実施することになった。テーブル席も通常 10～11 名を 5～6 名に設定した。

司会はおなじみの明るく爽やか、そして絶妙なトークの北山美砂子さん。まず参加者全員の国歌「君が代」斉唱でなく声を出さずに心で歌い開会した。

はじめに、広島県印刷工業組合 中本俊之理事長より新年のあいさつ。つづいて、来賓を代表して自由民主党総裁 衆議院議員 岸田文雄様の代理秘書 細川清貴様、中国経済産業局長 青木朋人様、広島県知事 湯崎英彦様、広島市長 松井一實様から祝辞をいただいた。そして、来賓紹介で、今回は新しく広島県印刷工業組合顧問になられた広島県議会議員の山木 茂様、同



じく林 大蔵様が出席され 12 名の紹介があった。次に広島県議会議員の山木 茂様に乾杯のご発声をいただき、祝宴開始。

しかし、今年は違う。まず、コロナ禍での宴会マナーの説明、そして、当印刷工業組合の「もったいない」という気持ちを持って、「残さず おいしく食べきろう!」を合言葉に、広島市が推奨している「3010(さんまるいちまる)運動」の説明をしてやっと開始。

宴たけなわのころ、恒例の福引が担当の県工組青年部メンバーの進行により行われた。密を警戒して司会者が商品を紹介し、壇上で増田青年部会長が参加者の氏名が記入してある抽選箱から 1 枚ずつ引き、席番号と名前を言い、当選者がおられる席に賞品を青年部の皆さんが届けるという仕組みで行われた。最後の 1 等賞 2 本は中本理事長が引き、一つ目の“足もみヒーター付き”は赤坂印刷(株)広島営業所の福永俊彦所長に、二つ目の“空気清浄機”は(株)中本本店の長濱義嗣氏に当たった。当選者は、「昨年からコロナコロナで気が沈みがちでしたがこれで今年は良いことがありそうです」と喜びを語られた。

最後は、中国印刷機材協会の秋田 勉理事長が、めでたく三本締めをされ互礼会は幕を閉じた。



※「3010(さんまるいちまる)運動」とは宴会時の食べ残しを減らす運動です。これは、SDGs に繋がります。乾杯後 30 分間と終了前 10 分間は自分の席で料理を楽しむ。残さない。

年頭の挨拶

印刷のチカラで、
新しい日常に彩りを

広島県印刷工業組合

理事長 中本 俊之



あけましておめでとうございます。

みなさまにおかれましては、大事なく新年をお迎えになられましたこと、心からお慶び申し上げます。旧年中は組合運営に格別のご支援とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。本年も昨年同様、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

さて、昨年はいきなり1月から2ヶ月半にわたる緊急事態宣言でスタートし、1年のうち約7ヶ月が緊急事態宣言期間という異常な年となり、密を避ける行動や外出の自粛要請で経済は冷え込みました。相次ぐ感染拡大で医療崩壊がニュースとなり、ワクチン接種がもっぱらの話題となりました。明るい話題としては東京オリンピック・パラリンピックでしょうか。日本のメダルラッシュは暗いコロナ禍でうれしい話題となりました。

年末になってやっと持ち直しの動きも見られるようになってきましたが、新たな変異株の情報もあり、不安な年明けとなりました。3年目に入るコロナ禍にも、この2年間で得た経験を生かしながら、みんなが安心して暮らせる環境になればと切に切に願っております。

さて我々の業界は、「全印工連2025計画」で2025年の印刷市場が3兆9700億円まで縮小すると予測されていたが、コロナ禍でまさに目の前までに迫っているかもしれません。全印工連は生産の効率化とビジネスモデルの変革を目的としたDX（デジタルトランスフォーメーション）をスタートしました。様々な業態の組合員の会社がグループを作り、それぞれの強みを活かして、お互いを伸ばしていこうとするものです。コロナ禍で時間がかかってしまいましたが、具体的な仕組みづくりを今年の地区大会で発表します。

そして、今日このステージの上の横断幕は2023日本印刷文化典広島大会のキャッチフレーズです。この互礼会が始まる前にビデオを流しましたが、開催まで2年を切り、いよいよ準備に取りかかる時期となりました。

この広島大会のPR用ビデオですが、広島の良いところを全国

の仲間をしっかり伝えたい。最初は2018年高知で開催され、2020年長野、2022年広島の予定でした。それから長野が1年延期で2021年、広島が2023年となり、さらに昨年2021年長野大会が中止となりました。2年前の2019年に広島大会の発足式をしておりますが、今年あらためてスタートを切りたいと思います。

広島大会は、50年ぶりの開催で、来年2023年10月13・14日に、ここリーガロイヤルホテルで開催します。全日本印刷文化典は、2年に一度、全国のわれわれの仲間が一堂に会し、地域社会における産業の発展を目的に開催しています。横断幕にありますように、キャッチフレーズは「真っ赤に燃やせ！印刷魂 水の流が大地を創る。人の心が未来を開く。」です。コンセプトは真っ赤に燃やせ～は、ずばり「広島カープ」の赤色。印刷魂～「強い気持ちで未来を切り開こう」という力強いキャッチフレーズです。この大会で、広島の良いところを多くの参加者に感じとっていただき、その力が全国の元気につながる事が広島大会の成功の形であると考えています。そのためにも、広島印刷業界の発展に尽力されている皆さま一人一人の協力が必要となります。ぜひともご協力をよろしくお願いいたします。

そしてもうひとつ、2年連続中止となった「印刷産業夢メッセ」は今年10月21・22日に開催する予定です。印刷の未来へのヒントが見つかる有意義な場となるよう、精一杯努めてまいります。

最後になりましたが、2022年が皆さまにとって良い年となりますよう祈念をいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



情報を効果的に発信できる
製品・サービスをご提供いたします。

HIROSE Co., Ltd.
株式会社 広瀬印刷

- 〒733-0012 広島市西区中広町三丁目3番12号
- TEL 082-232-2238 FAX 082-532-7500
- http://www.hiroseprint.com
- E-mail: seoats@hiroseprint.com

代表取締役 瀬尾 淳

TOTAL PRINTING
KINSEI

金正印刷株式会社

〒732-0814

広島市南区段原南1丁目27-7

TEL (082) 253-3301

FAX (082) 252-0636

E-mail: kinsei@ninus.ocn.ne.jp

コロナ感染症対策を第一に 景気復調に努力する !!

自由民主党総裁
衆議院議員 **岸田 文雄 様**
代理秘書 **細川 清貴 様**



令和 4 年の年頭にあたり、謹んで新年のお祝いを申し上げます。広島県印刷工業組合新年互礼会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

地元に関与した組織として広島中小印刷企業の育成・擁護に長年にわたり尽力されておりますことに対しまして、歴代の役員・関係者の方々に深く敬意と感謝を表します。

昨年 9 月の自民党総裁選挙を経て 10 月に第 100 代目

の内閣総理大臣に、総選挙後引き続き 101 代目の内閣総理大臣に就任させて頂きました。この事は偏に長年に亘る皆様方のご支援の賜物と感謝申し上げます。

コロナ禍で皆様方の日常が大きく様変わりした今日、私も内閣総理大臣 自民党総裁として、多くの諸課題に全力で取り組み、コロナ感染症対策を第一に景気復調を業界の皆様にも実感して頂けるように努力を重ねて参りたいと存じます。本年 7 月には参議院議員選挙が控えており自由民主党へのご支援をお願い致します。

本年が実り多き年となり、中本俊之理事長のもと広島県印刷工業組合の更なるご発展と、ご参会の印刷関連業界の皆様方のご健勝・ご多幸を心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

事業環境の変化にも 積極的な施策で対応を !!

中国経済産業局
局長 **青木 朋人 様**



明けましておめでとうございます。

コロナ禍ではありますけれども、このように皆さまが直にお会いできるというかたちでの新年互礼会、心よりお喜び申し上げます。

さて、我が国の経済でございますが、新型コロナウイルス感染症対策の影響、まだまだ残っている厳しい状況が続いていると言わざるを得ないと考えています。

昨年秋以降、感染者の数が低い水準となつて、経済も少しずつではありますが、持ち直す動きが見えつつあると思っておりましたが、変異株の問題であるとか、コロナの影響が長期化で、中小企業、それから小規模事業者の皆さまにとっては、疲労感であるとか、あるいは閉塞感、そういったもので憂鬱になられておられる方々も、数多くおられます。さらに、世界的な原油価格の高騰とか、原材料価格の高騰、こういったことも考えますと、経済の先行きは依然として不透明な部分があり、予断を許さない状況が続いていると考えております。

このようななか、政府としましては、昨年 12 月、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」、それから 35 兆円の補正予算を組み、ウイズコロナの中でも 1 日でも早く通常に近い社会経済活動が行われるよう、成長と分配の好循環の実現に向けた取り組みを、しっかりと進めてまいりたいと考えております。

中国経済産業局といたしましては、コロナ禍で苦しんでおられる中小企業の方、小規模事業者の方に対して、補正で手当てさせて頂きました事業復活支援金。これは地域、それから業種も問わず、事業規模に応じた給

付をするというものです。それから資金繰り対策をしっかりと対応させ、実行させていただきたいと思っております。

加えまして、これからウイズコロナ・ポストコロナに対応するため、思いきった新分野への展開でありますとか、業態転換、それから生産性向上のための設備投資、こういったものに取り組みされる方々に対しまして、事業再構築補助金という制度も積み増しをしました。コロナ前の暮らしを取り戻すだけでなく、理事長の言葉にもありましたが、一歩でも前へ進むという取り組みを、これから国としても頑張っていきたいと思っております。

少し話は変わりますが、2025 年に「大阪・関西万博」があります。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。日本の素晴らしい技術とその最新の技術を使って、世界の課題解決のための取り組みを世界に発信するものです。こういったチャンスも、皆さま方も是非活用されるよう、ご検討していただければと考えています。

地域経済、ひいては日本の活力の源泉は、地域で活躍されている皆さま方です。とりわけ印刷産業は歴史ある産業でもあり、人々の情報伝達のための手段としてこれまで極めて重要な役割を果たされておられます。今後、さらなるデジタル化や、2050 年のカーボンニュートラルの実現への対応とかで、印刷分野においても、事業環境の変化というのが予想されますが、これまで培われた技術力とか、顧客重視の取り組みによって、皆さま方が新時代の要請に応じて、今後も力強く地域経済を引っ張っていただくということを、私どもも強く期待申し上げております。

中国経済産業局といたしましても、コロナ禍においても、技術と知恵と伝統をうまく活用し、勇気を持ってチャレンジされる皆さま方の取り組みを、職員一丸となつてお支え申し上げたいと思っております。

デジタル化 DX を チャンスに繋げること

広島県知事

湯崎 英彦 様



皆さま、明けましておめでとうございます。

昨年、コロナで振り回された1年でございました。しかし今年は、コロナを抑え込んだうえで、「発展的回復」。それから、さまざまな構造問題。コロナを通じて、顕著に今あらわれてきた東京一極集中の問題とか、デジタル化の遅れであるとか、そして、もちろん人口減少問題といった、こういった構造問題をしっかりと取組んで、次の時代に向けて一歩、二歩と大きく踏み出していかねばいけません。そういった年にしたいと思っております。

広島県は「安心・誇り・挑戦 ひろしまビジョン」という10年間のビジョンを、今年度から新たに取り組み始めているところです。今使っている「欲張りライフ」はちょっと一部で批判を受けるようなことが起きておりますが、我々としては、仕事も暮らしもどちらも欲張りに、全ての県民が、男性も女性もかかわらず追及することができる、ここを目指して、引き続き取組んでまいります。

と思っております。

そして、デジタル化ですが、印刷業界の皆さまも、非常に大きな影響を受けていると思っております。一方で、このデジタル化DXというのは、これも先ほどお話がございました通り、大きなチャンスにもなる変化だと思えます。一つは、もちろんこのDXを通じて新たな在り方を模索すると、新たな付加価値を考えていく。それを創造していくということもございまして、また、逆にデジタル化していくことによって、紙の印刷物、あるいはその他の印刷物を含めて、リアルな物の価値がより高まっていくという側面もあると思えます。その両方における付加価値、これをどう追求できるかを、是非、業界の皆さま一体となって考えて、そして追求をして実践をしていただくということ、大いに期待したいと思いますし、それはやはりメディアということで、文化の大きな担い手でございますので、広島県の県民の豊かな生活、これに大きくつながっていくもの、そこにご貢献をいただくということ、強く期待したいと思います。

最後になりましたけれども、新年のこの新しい門出にあたりまして、広島県印刷工業組合、また、関係業界の皆さまのますますのご発展と、本日ご出席の皆さま方の、一年間を通しての、文字通りご健勝、そしてご活躍を祈念いたしまして、お祝いのご挨拶と代えさせていただきます。

デザインを活用した製品作りに 創意工夫を!!

広島市長

松井 一實 様



皆さま方、明けましておめでとうございます。

広島県印刷工業組合の皆さまは、各種研修会の開催であるとか、広報活動等々さまざまな活動を通じて、中小印刷企業の育成、そして業界の発展。こういったことに貢献されると共に、地域におけます経済振興、あるいは雇用の推進に貢献いただいておりますこと、厚く御礼を申し上げます。

さて、近年のデジタル化。これによりまして、電子書籍をはじめとするペーパーレス化への移行、さらにはSDGs、あるいはカーボンニュートラル等々、環境問題への意識の高まり。こういったことによる、環境にやさしい製品づくりなど印刷産業を取り巻く環境は大変大きく変化し、また、転換期を迎えているととらえております。

さながら、私たち毎日目にしております、新聞、書籍、広告などの印刷物は、私たちに情報を伝えてくれる大切な媒体であります。この媒体を通じて、思いを形にして伝える、この情報コミュニケーション産業であります印刷産業は、私たちが生活をして、そして社会経済活動を行ううえで必要不可欠なものであります。そして、次代

に向かって、印刷産業は新たな魅力等を、さらに価値を創生していくということ。こういったことが貴組合にとって、一層の大きな課題になってきていると思っております。

本市におきましては、地域経済の発展であるとか、デザインにつながる産業の振興。こういったことを目的に「ザ・広島ブランド」、あるいは「ひろしまグッドデザイン賞」認定ということをやらせていただいております。

新型コロナウイルス感染症の影響によりまして、在宅で過ごす時間が、いわゆるリモートワークが拡大する。こういった生活の変化に応じたなかで、新たな商品、あるいは販売方法。次々と出現してきているなかで、他の商品との差別化を行うといったこと、そしてデザインの重要性といったことが、そのなかで真にその効果を発揮していると思っております。

こうしたデザインへのこだわり、あるいは魅力ある形にするといったものの、取り組み。つまり、思いを形にしてそれを伝えていくということ、しっかりとやっていくためには、皆さま方が持っておられる高度な印刷技術。これをうまく駆使していくということが、重要になるかと思えます。地域企業におけるデザインを活用した製品づくり、これが一層促進されていくこと。これに向けて、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。こういった取り組みは、ひいては地域の活性化に必ずつながるものと確信しております。

経済の自立化を図って

内需をどんどん盛り上げよう!!

広島県議会議員
(広島県印刷工業組合顧問)
山木 茂様



皆さん、明けましておめでとうございます。

本日の新年互礼会が、かくも盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。これまで、父、山木靖雄が皆さまに大変お世話になりましたこと、改めて御礼申し上げます。ありがとうございます。

父の後を引き継ぎ県議会議員になりまして、もう2年半経ちました。コロナウイルスということで、なかなか皆さまの前でこのようにお礼を申し上げることもままありませんでしたが、なんとかコロナの対応も岸田政権に

なってスピード感を増しております。また、経済の安全保障ということで、海外からの、特に日本は中国に対する依存がすごく進んでおりましたが、そういったものなるべく抑えて、経済の自立化を図っていこうということも申されております。

これから日本は、内需をどんどん盛り上げていくというような方向で、お金が回る日本というものを作っていくのではないかと想像しております。皆さまも、「病は気から」と申しますが、「景気も気から」というところがあるろうかと思えます。今日はしっかりと気持ちを盛り上げて、1年の素晴らしいスタートを切っていただきたいと思っておりますので、その思いでご唱和をいただければと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは、今年も飛躍の素晴らしい年になりますように祈念して、乾杯。

ありがとうございました。

デジタル化に向けて

スピード感を持って発展・発達!!

広島県議会議員
(広島県印刷工業組合顧問)
林 大蔵様



皆さま、改めまして明けましておめでとうございます。

今日は広島県印刷工業組合の新年互礼会ということで、このように盛大に開催されましたこと、まずもってお喜び申し上げるところでございます。

先ほど司会者さんから、質の良いという話がございましたけれども、やはり印刷も質が良くなければいけないなということで、今日見ても「3010運動」ですか。きちっと本当にそれを守っていらっしゃる皆さま方が、本当素晴らしいなと思っております。

先ほど知事、そして市長さんもお話をされたかどうか分かりませんが、やはり今からデジタル化に向けて、我々も一致団結してスピード感をもって、いろんな場面、場面で対応していかなくちゃいけないなと思っております。このデジタル化を含めたあらゆる分野で、印刷産業が発展・発達していくことを願っている一人です。そんななか、大きな宿題を先ほど来からいただいております。そういったものを一つひとつ、ていねいに、そして分かりやすく回答、お答をいたしていく顧問であり続けたいと思っておりますので、これからもご指導・ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。

最後になりますけれども、皆さま方の今後のますますのご発展・ご盛栄を心からご祈念申し上げまして、簡単ですが、ご挨拶に代えさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



経営を変え、利益を生むSONORA



完全無処理 CTP プレート
KODAK SONORA CX2/NX2

日本全国 47 都道府県で 550 社超。その進化は止まらない。
日本市場のニーズに応えるべく、常に改良を重ね進化を遂げてきた SONORA。他の追随を許さない「視認性」はもちろん、「機上現像性」、「耐刷性」、「耐傷性」、「UV 印刷適性」を高次元で実現。

コダック ジャパン <http://www.kodak.co.jp>
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2-1-43 TEL.050-3819-1266



G.P.S

one source/multi useの展開

総合印刷機材

(株)ゴプス

〒733-0833 広島市西区商工センター1丁目4-29
TEL082-279-9400 FAX082-279-9402

【事業復活支援金事業事務より】

中小法人・個人事業者のための事業復活支援金を コロナの影響を受けた事業の継続・回復を支援

2022年1月31日の週より申請受付開始予定

※各種資料や詳細情報を掲載したページについては、申請受付開始に向けて順次公表いたします

給 付 額

法人は上限最大250万円 個人事業主は上限最大50万円

《上限額》

売上高 減少率	個人 事業主	法 人		
		年間売上高※1 1億円以下	年間売上高※1 1億円超～5億円	年間売上高※1 5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%以上 50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

※1 基準月(2018年11月～2021年3月の間で、対象月※3を判断するため売上高の比較に用いた月)を含む事業年度の年間売上高

《算出式》

$$\text{給付額} = (\text{基準期間※2の売上高}) - (\text{対象月※3の売上高}) \times 5$$

※2 基準期間とは、「2018年11月～2019年3月」、「2019年11月～2020年3月」、「2020年11月～2021年3月」のいずれかの期間のうち、対象月を判断するため、売上高の比較に用いた月(基準月)を含む期間

※3 対象月とは、2021年11月～2022年3月のいずれかの月のうち、基準期間の同月と比較して売り上げが50%以上または30%以上50%未満減少した月で、申請に用いる月

・詳しくは同封しているチラシをご覧ください。【参考 <http://ezoo.jp/next/entry>】

【教育研修委員会】

『令和3年度 DTP 作業技能検定』の審査行われる ～ 審査員の厳しく真剣なチェックで判定 ～

今回で広島でのDTP検定が6回目となりました。これは検定員等の皆様のご協力があるから続いているものと感謝しています。1月16日(日)に広島コンピュータ専門学校で、実技試験が新型コロナウイルス感染の脅威が続くなが行われました。そして翌日の17日広島印刷会館会議室に於いて審査がありました。



検定員は、試験前日に会場の広島コンピュータ専門学校にプリンターを搬入設置、検定当日は実技試験会場で立会、検定日翌日は審査と大変です。感謝しかありません。

検定員は、中川 隆氏(中川印刷株)、松本仁志氏(松本印刷株)、西本由加氏(株ニシキプリント)、赤崎 康氏(株中本本店)の以上4名です。ありがとうございます。

静電気除去装置の

 春日電機株式会社

広島営業所

静電気測定機器・帯電装置・コロナ処理機

〒733-0005 広島市西区三滝町22-14
TEL (082) 509-5190
FAX (082) 509-5191

 **KOMORI**
Kando: Beyond Expectations

株式会社 小森コーポレーション

本 社 〒130-8666 東京墨田区吾妻橋3-11-1
TEL.03-5608-7803～8 (営業直通)

中国営業所 〒733-0034 広島市西区南観音町20-4
TEL082-295-9100

<http://www.komori.com>

【福山支部 1 2 月例会】

～ キャッシュレス決済とInstagramについて ～

12月9日(木)、福山支部価値組委員会の12月(第217回)例会を、今回は、草戸印刷(有)占部社長に講話をお願い開催しました。

それは、年賀状の印刷を依頼されたお客さまから「お支払いは〇〇ペイで出来ますか？(いちばん有名なアレです)」と聞かれ、ハツとした。日ごろ個人的な支払いは〇〇ペイ、つまりキャッシュレス決済をしているのに、こと自社においては全然対応出来ていないなあ、皆さんのところはどうかだろう？と。これが今回のテーマとなりました。

確かに、日ごろの仕事はB to Bが主なため、振り込み、手形、小切手、でんさい取引、違う意味でキャッシュレスになっているけど、〇〇ペイとかカード決済とか対応してない現状があります。という、参加メンバーの皆さんの〇〇ペイとか交通系キャッシュレス決済(クレジットカードは除きます)の利用状況も聞いてみました。なんと3分の1の方が未経験でした。個人的な感想としては意外に多いな、未経験の方、という印象。ですが、そのほとんどの方が興味を示されていた。

ここから皆さんのフリートーク。いろんな活用法を教えてくださいました。聞いていると、使っている方はけっ

こう応用して上手に使われているなど思った。これは仕事でも対応していく時期が来ているのかもしれない。占部社長のお話を聴きながらそんなことを考えていました。

そして、Instagramは、占部さんは数年前の例会でSNSについての勉強会がきっかけでInstagramを始められたという事なのですが、話をお聴きし、そのInstaを拝見していると、フォロワーさんとも良いやりとりをされているし、すごく素敵なコミュニティーが出来ていました。お仕事でも同じで、お得意先さんのことをすごく大切にされて良い関係性を築かれている占部さんらしさが出ていて、興味深く話を聴かせていただきました。

次回の例会でも、違うメンバーさんをお願いをしています。毎月、お一人ずつ繋がっていくと、それぞれの得意分野を共有でき、地域のDXの繋がりになっていったら良いなと考えています。集まって、共有することで、自社の仕事のヒントやモチベーションアップに。そして自社の強みに気づくことに繋がればと思っています。

(小田)

事務局だより

◎組合のうごき

1月	5日	県工組新年互礼会	リーガロイヤルホテル広島
	16日	DTP技能検定 実技試験	広島コンピュータ専門学校
	27日	経営革新マーケティング委員会	Web会議
2月	6日	DTP技能検定 学科試験	広島県職業能力開発協会
	8日	CSR推進委員会	Web会議
	11日	PrintNext2022 12日まで	東京
	13日	全青協全国大会	東京
	15日	産業戦略デザイン室会議	Web会議
	18日	中国地区印刷協議会(下期)	Web会議



令和 4 年新年互礼会のお礼

コロナ禍にもかかわらず、ご参加いただき誠にありがとうございました。

早く新型コロナウイルス拡大が治まることを願っております。

広島県印刷工業組合 事務局

アオイ福原株式会社

広島本店 〒733-0833 広島市西区商工センター6-5-16
Tel. 082-278-7511 Fax. 082-277-6960

尾道本店 〒722-0051 尾道市東尾道10-35
Tel. 0848-20-3366 Fax. 0848-20-3363

福山支店 〒721-0952 福山市曙町2-10-18
Tel. 084-920-2233 Fax. 084-920-2232